

布引小学校、少し目立っています 笑！

6月1日より学校が再開し、3週間目に入ろうとしています。1週目は特に長期休業明けで子どもたちの様子が心配でしたが、思ったよりかなり元気で欠席も大変少なく、いいスタートが切れたと職員一同喜んでいますが、保護者や地域、そして布引子どもの家さんが休業中も子どもたちをしっかりと見てくださったおかげと感謝しております（eライブラリ利用率も非常に高かったです）。今度は学校が頑張る番と、気持ちを引き締めて業務に取り組んでまいります。

さて、表題の「少し目立っています！」ですが、臨時休業前後で立て続けに取材の依頼が入り、テレビや新聞に本校の様子が紹介されました。こんな取材ならいつでも歓迎です。



5月28日（木）びわ湖放送 松井先生目立ちすぎ？



6月9日（火）東近江ケーブル放送 山形君のインタビュー

今月は、“チャレンジ ノーテレビ・ノーゲーム月間”です



この取組のねらいは、「自分でメディアの利用をコントロールし、時間を有効に使う力をつけること」で、本校ではここ数年継続して各学期に1回ずつ設けています。

昨年度の学校評価（現2年生保護者より）

「ノーテレビ・ノーゲーム月間は、子どもだけでなく私自身もがやがやした音から解放され、落ち着ける日々でもあり（笑）、チャレンジ月間以外にも、ずーっと習慣となり、とてもすてきな取組だと思いません。」

最近の脳科学の研究では、「長時間勉強をしても、テレビやゲームの時間も長ければ学力は伸びない。テレビやゲームの時間を自分でコントロールできる力が学力向上にもつながる（相関がある）」と言われています。余暇の使い方について考える機会としていただき、読書・家事・運動など、各ご家庭でできる目標を立てて取り組んでいただきますよう、よろしくお願いたします。



6月10日（水）報知新聞より（掲載了解済み）